

会議結果（報告）

令和6年6月28日

件名	令和6年度第1回 中野市生涯学習推進会議
年月日	令和6年6月28日（金）午前10時～午前11時16分
場所	中野市役所5階 会議室53
出席者	生涯学習推進会議委員13名 事務局：柴本教育次長、大塚生涯学習課長、富田課長補佐兼生涯学習推進係長、中山
会議概要	<p>(1) 令和5年度活動報告及び令和6年度活動計画（案）について 令和6年度の年間活動計画についてお認めいただいた。</p> <p>(2) 生涯学習事業実施状況・実施計画について 令和5年度実施状況・令和6年度実施計画を配布し、質問・ご意見を募った。質問や意見等あれば、会議資料の中にある質問用紙に記入し、生涯学習課あてに7月12日（金）までにご提出いただくこととした。</p> <p>(3) 生涯学習を推進するための事業について 小委員会のメンバーは増田委員長、阿部恵子副委員長、丸山弘子委員、小田切勝利委員、黒岩美智子委員、山口光雄委員、高木秀樹委員に決定した。 1回目の小委員会は7月18日（木）18:00～2階サロンホールにて開催する。 (以下、事務局方針案を見ながら委員からのコメント) (委員①) 私は「松川踊り」を担当しているが、区で仕切っていたものが切り離されてしまったため、担い手がおらず風前の灯火である。そういった地区は多いと思うので、発表の場を作ってもらって、伝統芸能を知ってもらう機会につなげたい。昨年度は3回に分けて講座を実施していたが、今年も複数回に分けて開催してほしい。できれば土日だけではなく一回は平日開催してほしい。また、私は民生委員もやっているが、輪島から被災した民生委員を呼んで語ってもらうイベントを考えている。そういうの</p>

もからめていいかもしれない。

(委員②) 中野市は消滅可能性都市にはならないようだが、R7に向けて、人口減少について市もしっかり見定めて事業を取り組んでほしい。人口減少を食い止めるために、課題を俯瞰できるような見方のできる人を呼んでお話を聞きたい。また、東日本台風の災害から5年が経つ。振り返る機会があるといい。

(委員③) コロナ禍でお祭りが中止のままとなっている。やろうとする動きはあるが、なかなか腰が重い。防災に関しては地区で防災訓練を行っており、地区以外の人も集まって防災について語り合うのも捨てがたい

(委員④) 事務局提案の③はグループワークがあるということなので、とても良いと思う。

(委員⑤) 去年は複数回に分けて開催したが、参加者がほぼ関係者である。そのことについて事務局はどうお考えか。従前のおりに一日(一回)にまとめた方が参加しやすいのではないか。動員について検討してもらいたい。

(委員⑥) シニアクラブも担い手がおらず、最近三つの地区が脱退した。飯山市は市単位でシニアクラブがなくなってしまった。事務局方針の②と③をどちらもやってみたらいいと思う。また、②については伝統芸能を教える立場の育成問題もあるだろうから、どうやったら教える立場の人が育つかを語り合う場もよいのではないか。

(委員⑦) 事務局案の③はとてもいい。自分は消防団にも所属しているが、小学校で実際に模型を使ってシミュレーションしたことがある。また、救護班の技術大会も最近出場している。そこともコラボして、AEDの使い方や三角巾の使い方などできればいいと思う

(委員⑧) 事務局案③に興味があるが、中学の部活の地域移行についても興味がある。成功している団体から話を聞きたい。スポーツ推進委員として活動しているが、中学生の部活動地域移行については今の小学校5・6年生のお子さんを持つ保護者には一番の関心ごとで、心配されている。

(委員⑨) 私は日赤の奉仕団にも所属しているが、事務局案③のグループワークはとてもいいと思う。能登半島地震は、対岸の火事のようにどことなく他人事のような気がするので、自分事としてとらえられるのはいいと思う。

(委員⑩) 自然に触れられたり学べる場を広げたい。中野市には天然記念物のチョウゲンボウ集団繁殖地である十三崖がある。大変貴重なことで、ぜひ中野市民に知ってもらいたい。また、地域にはたくさん生き物がおり、周辺の山にはカモシカが悠然と人間の前に姿を現す光景も見られる。そういう自然の豊かさを知れる学びの場を提供できたらいいと思う。

(委員⑪) 委員の皆様意見を聞いて、事務局案②や③にとっても高い関心が寄せられていると思った。以前青年会議所で防災イベントが開催され好評だったようなので、いろんな団体が防災に関するイベント等を実施するのはよいと思う。地域の伝統芸能も、生涯学習推進会議の企画で発表の場にしてもらい、小さなところからでも広がりを持っていければよいと思う。先ほど小田切委員さんから自然というキーワードが出たが、私は今とある団体に参加し、長野市と中野市がタッグを組んでマイクロプラスチックの海洋汚染に関する映画を自主制作する取組みに参加した。マイクロプラスチックは微小なサイズにまで粉砕されたプラスチックが海に放流され、それをプランクトンと共に魚などが食べ、私たちの体に入り心筋梗塞や脳卒中を引き起こしうるとされる。啓発の場として企画していただけたらと思う。

(委員⑫) 昨年度の3回目の講座で空き家問題がテーマだったが、空き家を活用して不登校の子どもたちの居場所として運用する団体がある。耐震基準などハードルはいくつかあるようだが、高齢者や子どもと一緒にいられる居場所について考える場が欲しい。また、自然について、中野市は非常に恵まれた環境にあると聞く。中野市を上空または高台から俯瞰してみても、恵まれた自然環境が育まれている理由について地形からアプローチして考える講座もいいかもしれない。

生涯学習推進会議委員名簿

(任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日)

氏名	機関団体名	備考
増田 正明	社会教育委員	出席
阿部 恵子	社会教育委員	出席
阿部 一博	社会教育委員	欠席
藤澤 重徳	社会教育委員	出席
高野 美紗	社会教育委員	出席
丸山 弘子	社会教育委員	欠席
小林 健一	市区長会	欠席
選出依頼中	公民館運営審議会	
小田切 勝利	図書館協議会	出席
郷道 哲章	文化財保護審議会	欠席
中村 幹夫	文化芸術協会	出席
黒岩 美智子	保健補導員会	出席
山口 光雄	スポーツ推進委員会	出席
清水 新治	青少年健全育成会連絡協議会	出席
畔上 忠治	シニアクラブ連合会	出席
田中 健太郎	北信州能力開発センター	出席
丸山 宏江	公募委員	出席
高木 秀樹	公募委員	出席

(敬称略)